

- 自社で取り組めるIoTへ -

IoT研究会成果 & 事例報告会

～成功事例から学ぶ自社への展開～

概要

とよたイノベーションセンターでは2018年4月より「中小企業でも取り組めるIoT」をテーマに研究会を立ち上げ、活動してまいりました。とよたイノベーションセンターで用意したIoTデバイス(詳しくは裏面)を活用することで開発が容易になり、各々の企業に適した形でIoTを取り入れ大きな成果を得ることが出来ました。

内容

- ◆IoT研究会の概要【とよたイノベーションセンター コーディネーター】
- ◆生産管理システムとIoTのマッチング【ソフトウェア企業+製造業者】
- ◆自社開発による成果 & 事例報告【製造業者3社】
- ◆今後の展開に向けて【とよたイノベーションセンター コーディネーター】
- ◆実機展示 & 意見交換会(発表終了後)

日時

2019年3月15日(金)

15:00～17:30(14:30開場)

場所など

【会場】ものづくり創造拠点 SENTAN

【対象】ITやIoTに興味のある製造業者

【参加費】 **無料**

先着順

* 定員に達した場合、お断りさせていただくことがあります。

問合せ

とよたイノベーションセンター

TEL: 0565-47-1240 FAX: 0565-47-1242

E-mail: ticinfo@toyota-innov.aichi.jp

参加申込は裏面をご確認ください。

主催

豊田商工会議所・豊田高専・豊田市 3者連携機関

産業活性化や新事業産業創出に貢献するものづくり支援拠点

とよたイノベーションセンター



IoT研究会について

2018年4月より、とよたイノベーションセンターでは市内製造業者を主な対象として、製造業者のITへの取り組みの活発化とIT技術の向上を目的にIoT研究会を発足しました。先行事例の工場見学をはじめ、開発のためのプログラミング講座、メンバーによる成果事例報告や工場見学などを月1回で実施し、研究を重ねることで自社で開発できる技術を習得し、ITを活用した新たなカイゼンに取り組める新技術を習得してきました。

<特徴1>簡単に生産装置につながるデバイスを事前準備

- 開発の初期段階で問題となりやすいデバイス準備を研究会発足前に行い、開発の迅速化を図りました。また、IoTで広く用いられるRaspberry Piなど高度な装置を使わず、教育機関で広く用いられるArduinoを活用し、既存の事務用PCでも開発可能な簡便性を目指しました。

<特徴2>工場見学&実践プログラミング

- IoTを導入している工場見学を行い、具体的なイメージを掴みながら自社開発を行なうことで、オンリーワンの自社に適したIoTシステムの開発を可能としました。



<特徴3>産学連携への対応

- 豊田工業高等専門学校（豊田高専）の研究室に発足時から参加してもらい、学校の持つ技術を早い段階で研究会に展開できる体制を整えました。さらに、より高度な対応が必要となった際には共同研究へとつながる体制を整えました。

成果&事例報告企業（予定）

株式会社アイサク、共英工業株式会社、Tranzac株式会社、株式会社スギヤス、友新精機株式会社（50音順）

受講申込票

申込先

FAX: 0565-47-1242

E-mail: ticinfo@toyota-innov.aichi.jp

先着順

受講申込票に記入の上、FAX又はEmail(本文に下記内容記載でも可)で送信ください。

| | | |
|-----|-------|--------|
| 会社名 | | |
| 所在地 | 〒 | |
| 受講者 | 部署／役職 | 部署／役職 |
| | 氏名 | 氏名 |
| 連絡先 | TEL | E-mail |

* 事務より申し込み確認連絡は行いませんが、定員に達したときのみ折り返し連絡をさせていただきます。